

県立学校学習空間デザイン検討委員会

県外視察報告

(平成30年10月22日～23日)

- ・ 宮城県迫桜高等学校
- ・ 宮城県大崎市立岩出山中学校
- ・ 福島県会津学鳳中学校・高等学校

宮城県迫桜高等学校

- ▶ 農業高校と普通高校が統合され、新設された総合学科高校
- ▶ 単位制、総合学科の教育課程
- ▶ 卒業までに81単位、人文国際、自然科学、福祉教養、情報科学、エンジニアリング、アグリビジネスの6系統
- ▶ 生徒の進路希望のために必要な資格が取得できる講座を開設
- ▶ 開かれた学校づくり：地域開放型図書館の運営（図書館を地域に開放）

学校・施設の概要

生徒数：564名 職員数：80名

建築面積 12,405.56㎡ 延床面積 18,119.56㎡

地上2階建て 構造：鉄筋コンクリート造り

設計期間：1997.8～1999.8

施工期間：1999.12～2001.3

総工費：6,259百万円

設計：C+A

OMソーラー
によるダクト



デザイン
された家具

「白」のスペースと名付けられた
FLA（フレキシブルラーニングエリア）



普通教室 南面からの採光により明るい環境



温風を床下から
吹き、冷気を
シャットアウト

普通教室 南面が全面開口のため、ペリメーターゾーンの位置から
床下温風を吹き、冬季の教室内の温度環境を維持



普通教室から同じ床レベルでつながるテラス
グラウンドへ、外部との連続性



廊下の天井部は露出配管
維持管理、更新時の作業性を向上



教室にはロッカーを置かず、教室の隣に配置



廊下と教室の関係 大きな開閉式の開口部

ガラスを多用し開放性を維持しつつ、開口部を閉めることも可能



普通教室の間にあるFLA

家具はデザインされたオリジナル



普通教室の間にあるロッカーエリア
家具はデザインされたオリジナル



図書室の前にあるFLA

家具はデザインされたオリジナル

2層吹き抜け

グラウンドからの風が取り込める

開閉機能付き開口部



図書室の前にあるFLA 2層吹き抜けからの太陽光
生徒が使いたくなるようデザインされた家具を配置



図書室 2層吹き抜け トップライトと大きな開口



冷気を
シャットア
ウト

中庭 採光や通風に効果的

開口部に沿って、床下温風を吹かし、冬季の温度環境を維持



北側からの
採光

暖房設備
も兼ねる
ベンチ

広く取られた廊下 北側からの採光もあり照明無しでも明るい
ベンチはファンコイルユニットによる暖房設備も兼ねている



テラスにも
デザイン
された家具

ガラスを多用し、開放性や採光に考慮した教室 2 層分
庇やルーバーにより夏季の太陽光をカット



OMソーラー
のための
集熱屋根と
ハイサイドライ
ト

2階の教室 南面からの採光に加え
ハイサイドライトによる北側採光

北面からの
太陽光



少人数の
課題研究室

通常の大きさの課題研究室（北側からの採光）
少人数の課題研究室と隣接



通常の大きさの
課題研究室

少人数の課題研究室（普通教室の半分程度の大きさ）

通常の大さの課題研究室と隣接



実習系の教室 廊下との連続性



特別教室 PCの梁による空間



職員室 校務センター



迫桜ホール ハイサイドライトによる北側からの太陽光



昇降口

昇降口からつながる体育館

アーチ屋根によるハイサイドライト



昇降口

昇降口からつながる体育館



体育館2階にあるトレーニングエリア

空間の多様性 開口部を減らし明るすぎない場所とする



自転車置場・部室の上部にプール 奥にOMソーラーの集熱屋根が見える



プールの下にある部室 外部にもデザインされた家具